

葉山町議会議長 待寺真司 殿

三浦郡葉山町堀内字森戸1250番マンション建設計画の中止を求める陳情書

陳 情 趣 旨

葉山町堀内字森戸1250番2他5筆のマンション建設計画を中止するよう、山梨崇仁葉山町長による建築主である日本エスコンへの指導を求めます。

陳 情 理 由

日本エスコンによる本計画は、閑静な低層住宅の立ち並ぶ住宅街の中心部に、高さ約12m、盛土を含め約15mにも及ぶ、建築面積360坪の32世帯の4階建集合住宅を建設するというものです。

我々住民はこの計画を精査いたしましたところ、開発地に接続する道路がまちづくり条例第27条に定められている必要道路幅員を満たしていないことを見出しました。また、条例第26条で既存樹木の保全が定められているにもかかわらず、協議も疎かに、開発地の樹木は完全伐採され、地下水脈に影響を及ぼしかねない井戸の撤去と、ボーリングによる地盤調査まで行われており、認可前にもかかわらず計画着工を既成事実化しようとしているかのように見えます。また、有事の際の消防車輛用活動空地、避難路も全く不明です。

この建築は地域と全く調和が取れていないだけでなく、それにより引き起こされる問題は、堀内地区の景観と環境の破壊/周辺への日照権と眺望権の侵害/ビル風による風害/高所から見下ろされる形になる周辺住民のプライバシー侵害や騒音等、想像に難くありません。

その中で最も切実なのは、近隣の道路の危険性が増し、住民の安全が脅かされる問題です。当該マンションの駐車場は、地下8m3層32台分の機械式であり、一箇所しかない車輛出入口は、坂道の途中、交通的に大変危険な場所である三家橋の複雑な交差点の近くに位置します。周辺は、学童から高齢者までが利用する、人通りの絶えない通学、生活道路であり、入出庫待機中の車両による渋滞、当該建物による見通し悪化により、交通事故が増加するのは明らかです。

加えて、一年以上にも及ぶ建築期間にも、間違いなく騒音/振動/粉塵/汚泥/人災等の問題が発生するでしょう。大型工事車両の入出庫により、前述の通学、生活道路の安全が大きく脅かされることも見過ごせない問題です。

以上のことから、葉山町都市計画マスタープラン、および葉山まちづくり条例が掲げる崇高な理念に則り、町民の豊かで平穏な生活と葉山の美しい環境と景観を維持するため、当該マンションの建設計画の中止を求めます。

なお、同趣旨の署名付き要望書を山梨崇仁町長に提出いたしました。

令和4年 11月 24日

